



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和4年10月7日 第54号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

桜っ子は幸せです！

次週から始まる桜っ子くちの稽古に先立って、それぞれの学年で事前学習を行いました。踊町の方に講話をしていただいたり、町探検に出かけたりして、子どもたちは、踊町の歴史や演し物の由来などを知るだけでなく、地域の皆さんの長崎くちに対する熱い思いや、踊町としての誇りや自負を感じることができたようです。ご多用中にもかかわらず、ご指導いただいた皆さん、誠にありがとうございました。

2年生は「諏訪神社や元船町の町探検を通して、地域の祭りである長崎くちのことを学び、地域の方々の思いを知る。」ことをめあてとして、9月22日（木）に諏訪神社の見学、29日（木）に元船町の町探検（元船町さるく）を行いました。

諏訪神社の見学では、まず初めに、神主の榊原様から、参拝の作法について教えていただいたのちに、子どもたちの様々な質問に答えていただいたり、関連する興味深いお話をしていただいたりしました。見学を終えた子どもたちは、諏訪神社の歴史や伝統を知るだけでなく、諏訪神社の魅力を再発見できたようで「諏訪神社の秘密を知ることができました。」「また行ってみたいです。」といった感想を述べていました。

元船町さるくでは、元船町自治会長 中川様をはじめとする皆さんの多大なるご尽力を賜り、子どもたちにとって、心に残る貴重な体験となりました。2年生の子どもたちは、4つのグループに分かれて、長崎市や元船町の歴史、長崎の玄関口である長崎港について学びました。また、元船町は昔、汽車が通っていたことや鉄橋が架かっていたことを知り、とても驚いたようです。（私も小学生だった頃、おくんちのときに、その鉄橋を歩いて渡っていた記憶があります。）

このように、地域の皆さんに愛され、育てられている桜っ子は本当に幸せだなと感じました。きっと、地域のみなさんの温かい思いに、子どもたちは、桜っ子くちをとおして、しっかりと応えてくれると思います。



九州合唱コンクールに出場しました！

桜町小学校コーラス部の子どもたちが、9月24日（土）に大分で行われた「第77回九州合唱コンクール」に出場しました。長崎県大会と同様、課題曲「たこ」と自由曲「地球の仲間」、「誰かが小さなベルをおす」の3曲を歌い、銅賞、審査員特別賞「沖縄県連理事長」を受賞しました。部長の〇〇〇〇さんは、「ステージは、音楽室とは違い、声が響くので高揚感があった。楽しく歌うことができたが、銅賞だったのが悔しかったので、次の大会ではもっと上を目指して頑張りたい。」と感想を述べていました。

なお、桜町小学校コーラス部では2年生以上の部員を大募集中です！
詳細は、本日配布のプリントをご参照ください。



小学生の生活時間が冬時間となります

近頃は、日が暮れるのがはやくなってきましたが、10月1日（土）から2月末日までは、長崎市の小学生の生活時間は冬時間となり、「午後5時までに自宅に帰り着くこと」となっております。このことについては、学校で子どもたちに指導しておりますので、お子さんの帰宅時間を確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

本日10月7日（金）から10日（月）までの4日間、出島メッセ長崎にて「ながさき大くんち展」が開催中です。桜っ子くちでもおなじみの唐人船・川船・龍踊・太鼓山なども展示してありますので、ご都合がつかれるご家庭は、お出かけいただければ幸いです。